



第83回 ふれ愛シネサロン

芦屋市人権
シンボルマーク

消えない罪に、癒えない傷に、寄り添い続ける—

前科者

© 2021 香川まさひと・月島冬二・小学館／映画「前科者」製作委員会

令和8年 **10月3日(土)**

バリアフリー字幕あり

PG12 ※12歳未満のかたは、保護者のかたと一緒にお越しください。

〈2回上映・30分前開場〉①10:00～12:15 ②13:30～15:45

会場 芦屋市立図書館 2階集会室

芦屋市伊勢町12番5号

※駐車場の数には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

※阪急バスで緑町または中央公園前下車、徒歩2分(臨港線北側)

入場無料[申込が必要です]

託児あり[申込が必要です]

定員 各回100人 [事前申込制・先着]

申込方法 9月1日(火) 午前9時より受付開始

専用の「申込フォーム」よりお申し込みください。

申込締切: 9月25日(金)

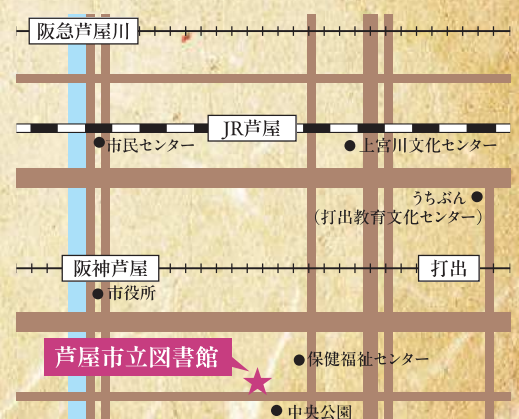
託児無料 定員各回3人 (6か月～未就学児)

申込締切: 9月25日(金)

主催 芦屋市／芦屋市教育委員会
西宮・芦屋人権啓発活動地域ネットワーク協議会

問合せ 芦屋市人権・男女共生課 TEL.0797-38-2055

申込フォーム



正解のない問いと向き合う人たちの
希望と再生を描いた感動作。

STORY

罪を犯した者、非行のある者の更生に寄り添う国家公務員、保護司。保護司を始めて3年の阿川佳代（有村架純）は仕事にやりがいを感じ、様々な「前科者」のために奔走していた。そんな中、佳代が担当していた物静かな工藤誠（森田剛）は更生を絵に描いたような人物で、佳代は誠が社会人として自立する日は近いと楽しみにしていた。しかし、誠は忽然と姿を消し、再び警察に追われる身に。一方その頃、連続殺人事件が発生。捜査が進むにつれ佳代の壮絶な過去や、若くして保護司という仕事を選んだ理由も次第に明らかになっていき――。

出演：有村 架純 磯村 勇斗 若葉 竜也 マキタスポーツ 石橋 静河 北村 有起哉
宇野 祥平 リリー・フランキー 木村 多江／森田 剛
監督：岸 善幸
公式サイト：<https://zenkamono-movie.jp/>

© 2021 香川まさひと・月島冬二・小学館／映画「前科者」製作委員会